

RI第2820地区

水海道ロータリークラブ



ロータリーは機会の扉を開く



2020-2021 年度 ホルガー・クナーク RI会長

例会予定 7月21日 休会
7月28日 各委員会事業計画発表

VOL.59 No. 1 (通算No. 2648)

2021年7月14日(水) 例会プログラム
点 鐘
君が代・ロータリーソング
ビジター紹介
出席報告
SAA報告
諸報告
幹事報告
会長挨拶
年頭のあいさつ 会長・幹事
各委員会事業計画発表



写真提供者:河合恒芳会員

2020-2021年度 会長 北村 英明

幹事 五木田 裕一

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3階
毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3階
TEL 0297-30-0875 Fax 0297-30-0876
Email mitsu-rc@lapis.plala.or.jp
URL <http://www.mitsukaido~rc.jp/>

本例会での主な事項

◎会長あいさつ

◎会長・幹事 一年間を振り返って

ビジター

第7分区 ガバナー補佐 山崎恭弘様 (竜ヶ崎ロータリークラブ)



今年度一年間お世話になりました。分区のゴルフ大会では、一生に残る記念を作ってもらいました。

今年は行事らしいことはありませんでしたが、公私ともにお世話になりました。

9月12日は海岸清掃があります。多くの方の参加宜しくお願い致します。

沼野晃広様 (竜ヶ崎ロータリークラブ)

幹事報告 五木田裕一幹事

週報 なし

例会変更 なし

会長挨拶 北村英明会長



皆さんこんにちは！ 暑さも本格的になって参りました。熱中症の予防をしながらコロナ対策にも気を遣わなければなりません。色々とウツウシイ・憂鬱な状況ではありますが、どうぞご自分の健康管理に十分気をつけて頂けますよう、お願い申し上げます。ワクチン接種も大分行き渡っているようです。64歳以下の我々にも、接種日の目処が立ちつつあるようで、心待ちにしているところであります。若者達の中に副作用を心配して接種拒否をする人が増えているようですが、自分を守るため、身近な人を守るためには全員で抗体を持つことが基本かと個人的には思っております。

オリンピック・パラリンピックも開催に向かって邁進しているようで、もはや反対の意見を発することもはばかられる、専門家からの助言にも聞く耳を持たない、開催することが当たり前の既定路線となっているように感じます。この、誰の言うことも聞かない＝耳を貸さない“巧妙”とも言える、“猫だまし”とも感じるすすめ方には、いささか疑問を持たざるを得ませんが、アメリカ・ヨーロッパを始め世界的な圧力・財政的な理由のもとに開催に踏み切るしかない、と言うことが日本政府の立場なのかも知れません。常総市でも聖火リレーが7月5日に行なわれるようです。開催、となれば国民を上げてこのスポーツの祭典を祝福し、成功に終わるようみんな協力する運びになるのでしょうか、全世界の全市民の協力・理解・支援・我慢が必要かと思えます。ウガンダの選手が先行来日しましたが、その中の2人と同行スタッフに陽性反応が発覚し、受け入れ都市である泉佐野市では混乱を招いている、とのNEWSが流れました。今後数十カ国の人びとが短期間のうちにこの国を訪れ、そして去って行くわけですから。このような中、今後の水際対策の取り方により一層の工夫をして、一人の漏れ(陽性者)も逃さない方法を模索する必要があると痛感します。医療部門の専門家・交通流通部門の専門家・宿泊部門の専門家 など、様々な専門家の知見を取り入れて、総合的な対策をとってもらいたいものです。開催地の我が国が新種株をはじめとする様々なウィルスの巣窟となっては元も子もありません。我々地方在住者は、敢えて危険を冒して現地観戦をしなくてもテレビなどで雰囲気を楽しむ、といったところが賢明なのかも知れません。この日本で、世界的な第5波・第6波が起きないことを

祈るばかりです。万が一パンデミックが起きてしまったとしても、起こらずにスムーズに閉会式が迎えられたとしても、後世に残る歴史的な大会となることは間違いないでしょう。無条件で祝福するわけにはいきませんが、もちろん何も起こること無く、平和で歴史的な大会となることを心からお祈りする次第です。

さて、16日に例会が行われて、その後のロータリークラブとしての動きを報告致します。18日(金)に水海道市役所においてエコバッグの贈呈式を行ないました。市長・教育長にお会いし市内の全中学生を対象に、約1,650個を寄贈してきました。ロータリークラブとしての環境保全に対する考え方を説明し、生徒一人ひとりにメッセージ文と一緒に配布して頂く予定となっております。9月に行なわれる予定の地区全体の海岸清掃など、今後の活動のPRもしてきました。メッセージ文の中には、以前から課題となっているロータリークラブの社会的認知度のアップのためになる様な内容も載せておきました。そのあと、25日(金)にはつくばみらい市役所において、同様に市長・教育長にお会いし約1,300個を贈呈してきました。同市においては人口の社会的な流入も進んでおり、新しい家族が増えているため、中学校もパンク状態になりつつある、ということで、環境保全に関する意識を子供達に植え付ける手段としては大変有効ではないかと、感謝のお言葉を頂きました。また、当日の様子を市のFACE BOOKに直ぐに載せて頂いたようで、小田川市長さんはじめ、スタッフの方達のフットワーク・ヘッドワークの軽さに改めて感心させられた次第です。両市におけるこの様子は、後ほどの各市広報に記載される予定となっておりますのでご覧いただけたら、と思います。また、両市に向けて4月に行なった百万円の(コロナ対策費としての)寄附についても、大変感謝されておりましたこともご報告させていただきます。ご同行頂いた、秋田会員・染谷秀雄会員・瀬戸会員・倉持会員・宮代会員・五木田幹事、暑い中ご苦労様でした。

一年間を振り返って

北村英明会長



本日は今年度最後の例会となりました。年度を総括してご挨拶いたします。例年でしたら、「さよなら例会」ということで、糍屋さんでもお酒を酌み交わしながら全員でお疲れさま乾杯、といったところでしょう。本日これほど(36人)の人数が集合できていることも奇跡的、大人数での宴会・お酒なんてとんでもない、というこの状況が今年の1年間を物語っているのではないのでしょうか？今年度は1年間を総括して4文字熟語で言い表しますと、前代未聞 という状況でした。例年の当たり前が当たり前にならない、普通にできていたことができない、と言うことです。思い返せば昨年1月頃、コロナパンデミックが本格的になりつつあり、瀬戸年度の後半の事業予定が進められない状況となり、「あと1年会長を続投しては如何ですか？」と直前会長に進言させて頂いた覚えがあります。結果的には無駄な進言でした。今の方がひどい状況だからです。当時これほど深刻な状況になると誰が想像できたでしょうか？クラブ活動の背骨となる 例会が予定通りには開けない、予定したとしても例会の開催ができなくなった場合のRISKを考慮して外部卓話者の要請ができない、内部卓話者でも同じこと、等々、例会の開催ペース・内容もかなり限定されてしまったわけです。プログラム委員会の皆さんも大変苦慮されたことと思います。1例を挙げても、昨年末に巣ごもり状況の中少しでも身体を動かす習慣を皆さんに学んで頂く目的で、ヨガのインストラクターを招いた例会を親睦委員会で企画してもらいました。これも、直前の緊急事態宣言で中止となってしまいました。この時期の状況としては、新年例会もできずに年を越え、五木田幹事と二人きりで一言主神社さんに新年のご祈祷を頂いた次第でした。ガバナー公式訪問も何とか12月の土壇場で終わらせて頂いたものの、委員会活動の報告の場であるクラブ協議会・懇親会は割愛となりました。蜜を避けた異例づくめのガバナー公式訪問でした。年明けのお顔合わせも、2月にズレ込んでしまいました。そもそも、年度初めのPETS・地区協議会・地区研究会など、ガバナー事務所が主催する地区の各種セミナーもことごとく中止やWEB会議の運びとなりました。

“異例”を挙げれば切りがありませんが、、、親睦行事が全くできなかったことに加え、職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕の4大奉仕の各委員会も活躍の場を持てなかったことについてはとても残念な思いをお持ちのことと推察致します。毎年6月には行なわれている事業報告・新旧委員長会議も間が持たない、話すことがないのでは？ということで割愛となってしまいました。

そのような暗中模索の中で、今年度の運営方針は、会員の皆さんの健康第一を念頭に置いた上での例会の開催と、月一度の理事・役員会の開催でした。コロナ禍の中、例会開催の是非やその他運営の助言を頂くために 危機管理委員会 を組織して、さまざまな業界の情報を持ち寄ってもらいました。例会の開催については、この危機管理委員会の意見を最優先として是非を問う体制としました。会員本人はもちろん、ご家族・近親者・事業所のスタッフなどに万が一感染者がでた場合は、いち早く委員に報告することを皆さんにお願いした次第です。万が一例会に感染が疑わしい会員が参加されても潜伏期間2週間の様子見期間を置いて連鎖感染のRISKを避けることができるようにするために例会開催も隔週としました。今のところ一人の感染者も出さずに皆さんとこうして元気にお会いできることに心から感謝すると共に、あらためて安堵の気持ちで一杯です。引き続き、我々の中から感染者が一人として出ないように心がけたいものです。

残念なお話しとしては、お二人の退会者が出てしまったこと。どちらも直接連絡を取り慰留しましたが、健康上の理由ということでご意志が固く、やむなく理事会でも承認されました。その反面、お三人の新入会員をお迎えすることができました。稲葉英一郎会員、前任者との交代という形で五味会員と中嶋利成会員です。今後のご活躍をお祈り致します。プラスαとは行きませんでした。このような状況の中何とか一名の会員減で抑えることができましたことにも正直ホッとしております。

身体を動かすような奉仕活動ができない状況の中、例年行なわれてきた活動ができない中で、何か社会のため・地域のためにお役に立てることは無いものか？人との接触・交流ができない、集合することができない、という条件下での奉仕活動、、、ということで様々な思いを巡らしました。つくばみらい市内で予定されていた谷和原カップサッカー大会への補助は大会は開催されなかった物の、減額支援という形で支援ができました。マラソン大会への支援は残念ながら中止となり、地区補助金も返還した次第です。

そんな中、市民の皆さんが共通して苦しんでいるコロナ禍に関することが最もタイムリーな社会的課題であり、両市役所においてもコロナ対策に必要とする経費は幾らあっても足りない、という状況ではないか？と判断しました。昨年度、マスクやフェイスシールド・手指消毒液などを寄贈された実績がありますが、今では殆どの物が入手に困らない状況となっているため、市役所内でのアクリル板や体温測定器など、各市で必要な物を購入するための費用補助、という主旨で今回は100万円ずつという金銭での寄附となりました。両市長とも財政的な困窮の中での補助金に大変感謝されておりました。それに加え、先ほどお話ししたエコバッグ配布事業を行えたことがせめてもの救いであります。理事会でも反対意見は出ずに全員の賛成を頂き、皆さんの環境保全に関する関心の高さと奉仕に対する情熱を感じることができました。

奉仕活動ができない状況下で水海道ロータリークラブ内部の運営状況を考える時間を持つことができました。ここ数年来RIや地区でも推奨している、時代にマッチした中長期的なクラブ運営の見直しをするための 戦略委員会 を発足しました。委員は私の私見にて人選させて頂きました。今年度としては2~3回の開催で、全会員の皆さんにアンケートを採らせて頂き、只今集計を進めているところであります。クラブ名称の件・例会場の件・例会開催ペースの件・WEB参加を容認した上での例会の開催の是非、などが今年度皆さんに問いかけた主なテーマでした。数年かけて議論する、結論が出るかどうか分からない、とても重要なテーマばかりかと思えます。是非次年度以降も論議を重ねて、時代の変化に対応でき、他のクラブの模範になるようなようなクラブ体制作りを行なって頂ければ、と思えます。

以上のように、あらゆる面でイレギュラーの連続の一年でした。前代未聞 暗中模索 五里霧中 朝令暮改 と表現できる年でした。例年に無い様々な緊急の案内文の作製についても相談・依頼の上、発送業務を協力頂いたのは五木田幹事でした。私の不安・苛立ち・不満・あきらめ など、私の胸の内を理解頂き小

言に1年間お付き合い頂いた幹事さんには心より感謝申し上げます。そして、イレギュラー年度にも動揺すること無く柔軟に冷静に対応頂いた事務局和久さんにもこの場を借りて感謝申し上げます。そして私同様、不完全燃焼で終わってしまう各委員長さんと会員の皆さんに同情のお言葉と労いの気持ちをお伝えしたいと思います。例会に関しましては、出席率は問わず、参加可能な方のみの 自由参加 という状況でしたが、毎回70～80%の参加を頂きました。お名前は申し上げませんが、このような状況下でも我々幹部にお付き合い頂き毎回欠かさずご出席頂いた会員さんの顔は一生忘れることは無いと思います。ロータリーの友情に心より感謝申し上げます。ご苦勞様でした。そして毎日が例会前食時で、早めの時間から開場設営に尽力されたSAAとご協力頂いた皆さん、大変ご苦勞様でした。ありがとうございました。また、このような状況であります、我われ水海道ロータリークラブはロータリー賞を受賞できる旨、先日内示の報告を受けました。後ほど全員でお祝いできる日を楽しみにしております。

ある意味、大変 歴史的な 年度となりましたが、何とか一年間無事に会長を務めさせて頂きました。皆様のご協力に心より感謝申し上げ、また、次年度倉持会長年度が同じように無事に運営されることを祈念申し上げ、今年度最後のご挨拶とさせて頂きます。一年間、大変ありがとうございました。

五木田裕一幹事



みなさま、こんにちは。

2020-2021年度の幹事を退くにあたり、ごあいさつを申し上げます。

この1年間、会長をはじめ、理事役員の皆様、会員の皆様およびご家族様、中でも再三のメールに対しお答えいただきました廣井会員および事務局の和久様のご理解ならびにご協力に対し、心から篤く御礼申し上げます。また皆様から期間中に頂戴しましたご意見やご助言に対し十分にお応えできなかったこと、私の不手際、準備不足等々がありましたこととお詫び申し上げます。

例年であれば、この1年間を振り返り、各委員会での事業に対し、御礼を申し述べる場であると思いますが、コロナ禍のため特異な1年となってしまいました。例会も例年どおりの開催というわけには行かないといった状況でした。この点につきましてはどうしても安全性が最優先され、制約や制限が先に立ってしまったことをご理解いただきたく存じます。

先に述べましたとおり、今年度は新型コロナウイルス感染爆発という危険と向き合い刻々と変わる感染状況をにらみつつ、安全性の確保に軸足を置き、例会の設定、理事役員会の準備と記録等々を行いました。思い返せば昨年7月、幹事就任に際し、前原勝樹氏の著書である「ロータリー入門」の一節を引用し就任あいさつを述べたと記憶しておりますが、その職責を全うできたかどうか、自分ではわかりかねます。

クラブ運営につきましては、最も不本意だったのは北村会長でしたでしょう。本当に残念そうでした。会長自身の胸の内はわかりませんが、次々と発生する事象に対する決断は非常に困難だったと思います。しかし自らの信念と良心の下、その時々最適な決断をされたものと信じております。求められる結果は非常に単純明快である一方、困難なものでした。それは皆様方の健康を守ること、また水海道ロータリークラブの例会でクラスターが発生したなどという事態は絶対に避けるという2点を担保しつつ、例会開催とのバランスをどう保持するか、ということでした。異常時の状況下、北村会長におかれましてはこの結論を導くため、高いリーダーシップを発揮されたものと思います。

会員の皆様におかれましても、それぞれの委員会内部において企画してきた行事が次々と中止に追い込まれました。その無力感や徒勞感は如何ばかりか、想像に難くありません。本当にお疲れさまでございました。

奉仕事業関係では、例年の事業に加え、令和元年九州北部豪雨災害に対する義援金贈呈、常総市とつくばみらい市への寄付金贈呈、エコバッグの配布がありました。常総市およびつくばみらい市に対する件につきまして、クラブと市役所との調整にあたって下さった秋田会員、大澤会員、染谷秀雄会員に御礼を申し上げます。

残念ながら、コロナ禍は、今後しばらく続くと思います。2021-2022年度においても、少なくとも前半は、神経質な局面が続くと予想され、決断に迷う場面もあるかと思います。しかしその時々判断は、その時点で採用しうる最も合理的かつ最善の判断と信じ、クラブ運営にあたって頂ければと思います。

来る倉持・鈴木年度が、少しでも明るい年度になることを心からご祈念申し上げまして、幹事退任の挨拶とさせていただきます。

1年間、ありがとうございました。

出席報告 松崎隆詞委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メーク	出席率
51名	36名	15名	0名	18名	100.00%

ニコニコボックス 石井康弘委員長 入金額 146,000円 累計 1,646,000円
水海道RCの会員の皆様1年間お世話になりました。また先日の分区のゴルフ大会にはたくさんの方々にご参加頂きありがとうございました。青木さんホールインワンおめでとございました!!

山崎恭弘様・沼野晃広様(竜ヶ崎ロータリークラブ)

“前代未聞”の一年間でしたが何とか無事に?年度を閉められそうです。一年間ありがとうございました。ロータリーの友情に感謝申し上げます。 北村(英)会員

一年間お世話になりました。ありがとうございました。 五木田会員

北村会長・五木田幹事1年間お疲れ様でした。そしておいしいお弁当ありがとうございました。 倉持会員

北村さん一年間ごくろうさまでした。 鈴木(茂)会員

会長幹事役員の皆様一年間御苦労様でした。大変な年でしたが、それなりに思い出に残る年だったと思います。ありがとうございました! 北村(仁)会員

北村会長・五木田幹事一年間お疲れ様でした。 田上・宮代 各会員

会長幹事さん一年御苦労様でした。有難うございました。 小島会員

会長・幹事ご苦労様でした。 大塚会員

一年間お疲れ様でした。 松村会員

会長幹事一年間お疲れ様でした。 石塚(克)会員

第7分区ゴルフコンペで人生初のホールインワンを誤って達成してしまいました。一緒に分区コンペ参加されたメンバーの方に記念品お渡します。 青木(清)会員

北村会長、五木田幹事、コロナ禍の1年間お疲れ様でした。でも記録にも記憶にも残る年度になったと思います。本日は最終例会で出席したいところですが仕事の関係でやむなく欠席となり失礼いたします。1年間御世話になり有難うございました。 青木(正)会員

北村会長五木田幹事コロナ禍の中大任終了お疲れ様でした。青木清人さんホールインワンおめでとございます。 白井会員

北村会長、五木田幹事一年間お疲れ様でした。ワクチン水海道厚生病院にて昨日2回目終了です。一安心。皆様もお早めに。 斎藤(広)会員

北村会長五木田幹事、コロナ禍で1年間ご苦労様でした! 熊谷会員

会長幹事、役員の皆様、1年間ご苦労様でした。 瀬戸会員

一年間お世話になりました。 武藤・染谷(正) 各会員

北村会長五木田幹事ごくろう様でした。また社会奉仕委員会へのご協力ありがとうございました。秋田会員
コロナ禍の中出席委員会お弁当手配等ご協力ありがとうございました会長・幹事ご苦勞様でした。お世話
になりました。 松崎会員

北村会長五木田幹事一年間ご苦勞様でした。 染谷(秀)会員

北村会長・五木田幹事一年間お疲れ様でした。ありがとうございました 石塚(利)会員

今年度会長幹事を始め会員の皆様お疲れ様でした。例会欠席しました。 古矢会員

霞月楼のお弁当おいしくいただきました。山本五十六先輩が足繁く通っていたと聞いております。

廣井会員

会長幹事様一年お疲れ様でした。皆さん一年大変お世話になりました。 青木(英)会員

会長、幹事一年間お疲れ様でした。 大澤会員

北村会長、五木田幹事一年間お疲れ様でした。 桑名会員

北村会長始め幹事の方々、コロナ禍の中大変だったかと思いますが、本当にお疲れ様でございました。

中嶋(利)会員

北村会長、一年間お疲れ様でした。 淀名和会員

北村会長、五木田幹事、お疲れ様でした。 前島会員

北村会長、五木田幹事、一年間お世話になりました。 山崎(哲)会員 和久事務局

一年間お疲れ様でした。ありがとうございました。 小林会員

一年間大変お世話になりました。例会数も減少したにもかかわらず多くのニコニコBOXへのご協力ありがと
うございました。また会場設営に際し、多くの皆様のご協力も賜り心から感謝申し上げます。次年度小林委
員長を始め更なるご指導の程宜しくお願い致します。北村会長、五木田幹事お疲れ様でした。 石井会員
例会欠席しました。 山中会員

会報委員会 染谷正美委員長 河合恒芳副委員長 中島成則委員



2021-2022 年度

水海道ロータリークラブ組織表

理事・役員一覧

会 長	倉持 功典	SAA(役員)	小林 聡司	理 事	石塚 克己
会長エレクト	古矢 満	直前会長(役員)	北村 英明	理 事	山崎 哲男
副会長(役員)	瀬戸 隆海			理 事	大堀 和久
幹事(役員)	鈴木 茂徳	理 事	染谷 秀雄		
会 計(役員)	石井 康弘	理 事	青木 英男		

副 幹 事	石井 康弘	副 会 計	桑名 佳明		
-------	-------	-------	-------	--	--

各委員会一覧

委 員 会	委 員 長	副 委 員 長	委 員	委 員
会 員 組 織	古矢 満	武藤 康之	青木 正弘	松村 仁寿
	武藤 康之	前島 聡	小林 聡司	中山 英俊
	青木 正弘	山崎 善市		
	松村 仁寿	小島 富雄	北村 仁	松坂 興一
クラブ 管理運営	瀬戸 隆海	斎藤 広巳	淀名和 茂彦	齋藤 政博
	斎藤 広巳	宮代 尚	五味 康友	五木田 裕一
	淀名和 茂彦	山中 弘樹	松崎 隆詞	青木 清人
	齋藤 政博	前島 聡	染谷 秀雄	熊谷 昇
	小林 聡司	中山 英俊	中島 成則	北村 英明 稲葉 英一郎
公 共 イ メ ー ジ	染谷 秀雄	熊谷 昇	河合 恒芳	青木 清人
	熊谷 昇	桑名 佳明		
	河合 恒芳	中嶋 利成		
	青木 清人	鈴木 旦麿	砂長 秀和	石塚 克己
職 業 奉 仕	青木 英男	荒井 孝典	石塚 利明	鯉沼 敦規
社 会 奉 仕	石塚 克己	大澤 清	河合 恒夫	山中 弘樹
国 際 奉 仕	山崎 哲男	雨谷 道夫	中島 成則	鈴木 勝久
青 少 年 奉 仕	大堀 和久	廣井 信	五木田 裕一	
ロ ー タ リ ー 財 団	染谷 正美	大塚 令昌	田上 秀雄	
米 山 記 念 奨 学 会	秋田 政夫	白井 豊	瀬戸 隆海	
ク ラ ブ 戦 略	倉持 功典	古矢 満	青木 清人	瀬戸 隆海
	鈴木 茂徳	石井 康弘	石塚 克己	染谷 秀雄
	北村 英明			